

さらさらと流るるままに
さらさらと

一
中 垣 昌 美

(龍谷大学社会学部教授)

保護観察運動にかかわる強力な協力組織として評価
されているBBSは、隣人愛と奉仕の精神をもって、

不幸にして非行に陥り、または非行をすのおそれのあ
る少年たちの良き友人となり、ある時は兄となり姉と

なり、友だち活動、非行防止活動ないし補導・援助活動を継続している運動グループです。アメリカに誕生した Big Brothers and Sisters Movement の頭文字をとった BBS 運動の来日は、第二次世界大戦の終結を契機としたもので、全国にさきがけて昭和二十二年結成したのが京都少年保護学生連盟でした。総務部、研究部、普及部、個人補導部、団体補導部、医療部を持ち、個人補導を中核として全国でも最も組織的な少年保護運動を展開していたと記憶しています。座談会の開催や PTA への啓発活動を展開したり、個人補導の実践や和邇浜（滋賀県）での夏季湖畔学校を主催したり、毎週土曜日または日曜日に宇治少年院や医療少年院へのボランティア活動や児童補導学校等、かなりユニークなプログラムを立案し実践していたものです。さらに、事業資金獲得のためのバザーを京都少年保護婦人協会と共催したこともありました。

終戦後の日本は国をはじめ家庭と社会の秩序と倫理が混乱し、青少年をとりまく社会環境は彼らの心身を健全に育成するものではなかったのです。闇市場、浮

浪者、パンパンガール等の横行する中で、遊び場を奪われた子どもたちや安定と安全を保障されない子どもたちが多くいたのです。

二一

BBS 運動の原点を見つめながら、青少年非行の今日的状況を正しく認識し、私たちの非行防止、補導、育成の諸活動の在り方について確かな展望を持つことが大切であると思います。

一九〇四年の秋、ニューヨークの少年裁判所の書記をしていたアーネスト・コルターが、問題少年がみずから進んで健全な生活を求めるための良き伴侶となり、信頼に値する良き兄、良き友となっていくことができれば、かならずその少年を通じて数人の仲間にも生への良き影響を及ぼすにちがいないと考えたことに始まって以来、すでに八十年の歳月は流れたのです。そして、「少年たちは、今一番君を要求している。できるだけ早くその少年の良き友、良き兄姉として接近

し、その心にふれてやるように」をモットーとして、友だち活動を展開することを原則としていることに変わりはありません。そして、その少年の家庭や少年をとりまく社会環境を診断・分析し、的確な治療・処遇 (social treatment) を与えることによって、少年の持つ可能性を再発見していく努力が、BBS活動の実際であります。さらに、このような個人補導を基本として、青少年の健全育成を促進助長し、青少年をとりまく社会環境の条件整備に積極的かつ主体的に参画していくことがのぞまれるのです。

三

こうして執筆しているペンのさきに、童顔をほころばせて私に語りかけている乾先生のお姿がくっきりと映って離れません。はじめて京都少年保護観察所の企画課長のお席にちょこんといった感じで座っておられた先生にお会いした時、おなじくBBSの指導にあたって頂いていた尾原先生の大きな背の高い威厳さに対

照的であったことが忘れられません。先生は、とにかく可愛い大人でした。微笑に包まれた童顔は、そのまま非行少年にも通ずる暖かいまなざしであり、眼鏡の奥に輝く澄んだ瞳が、私をつつみこんで離さない魅力でもありました。先生は浄土宗のお坊さんであることを表面に出さない庶民であり、飄々としてやや早足で歩かれるお姿が印象的でした。頭の形はまさに人格円満な宗教家を表象するような、素晴らしい輝きにみちた形相が先生の△可愛い大人さ▽を周囲の者たちに惜しみなく与えてくださったように思います。お酒の方も上手にたしなむというタイプで、楽しそうに、そしておいしそうに呑んでおられたかと思うと、手拍子のはじまり、手足が軽やかなリズムののって動きだし、みんなと肩をくみながら歌われるということがいとも自然になされることができる人でした。そして、児童の健全育成について論議することを好み、果ては自身自身が非行少年の親になったつもりで、よろしくたのむよと、私たち学生のBBS活動に対して激励と示唆を与えることを忘れない先生でした。

私の生涯において忘れえない大先輩として、また良きリーダーとして、BBS活動への橋渡しをしていた

いただいた御恩をかみしめながら、お浄土へ帰られた先生に合掌するばかりであります。
